

## 第8回 福井県柔道フェスティバル [ 開催要項 ]

1. 主催 福井県柔道連盟
2. 後援 福井県教育委員会・福井市教育委員会・(公財) 福井県体育協会・福井新聞社
3. 期 日 平成28年9月22日(祝)
  - 午前 8時30分 審判・監督・代表者会議
  - 午前 9時00分 開会式
  - 午前 9時45分 試合開始
  - 試合終了後 閉会式
4. 会 場 福井県立武道館  
福井市三ツ屋町8-1-1 TEL (0776) 26-9400
5. 競技規定
  - (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び「少年大会特別規定」による。
  - (2) 小学生は「有効」又は「指導2」以上とする。得点差がない場合は旗判定により勝敗を決する。  
中学生以上は「有効」又は「指導1」以上とする。得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。
  - (3) 「同時反則負け」の場合は、次の試合者は抽選で決める。
  - (4) 試合時間は「3分ランニング」とする。各部の決勝戦のみ「3分」とする。
6. 競技方法
  - (1) 学年別・体重別・段別試合とする。
  - (2) 試合はトーナメント方式にて行う。但し、参加人数によりリーグ方式にて行う場合がある。
  - (3) 予選リーグの出場決定は次による。
    - ① 勝ち数の多い人。
    - ② ①で同等の場合は、「勝ち内容」。
    - ③ ②で同等の場合は、「対戦の勝者」。
    - ④ ③で同等の場合は、「抽選で決める」。
    - ⑤ 選手が最終試合前に負傷等により棄権した場合は、棄権した選手のすべての記録を抹消する。
  - (4) 技の内容と指導の重みは以下の順とする。  
一本勝ち=反則勝ち > 技あり > 有効 > 僅差
  - (5) 柔道【基本】競技会(園児の部)
    - ① 「服装」服装一帯やズボン紐の結び方。
    - ② 「技能」打ち込み一崩し・作り・掛け。  
受け身-後ろ受け身・横受け身(右・左)・前回り受け身(右・左)。
    - ③ 「全体」礼法-立礼・座礼。
    - ④ 評価の観点は、①・②・③の総合点をもって評価する。
7. 参加資格
  - (1) 学校教育法で規定する生徒が選手として参加する場合。
    - ① 小学生の選手は、学校法第1条に規定する小学校に在籍する生徒
    - ② 中学生の選手は、学校法第1条に規定する中学校に在籍する生徒
    - ③ 高校生の選手は、学校法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒又は、福井工業高等専門学校(以下「専修校」という)の生徒は、この規定に準ずる。  
短大生、大学生及び各種専門学校の男子は一般の部、女子は学生女子の部に出場できる。
  - (2) 上記以外の者が選手として参加する場合。
    - ① 園児の選手は、柔道を始めて柔道の基本的なことが出来ること。
    - ② 一般女子の「ママさんの部」の選手は、柔道を始めて5年未満で、受け身及び乱取り稽古(立技・寝技)が出来ること。尚、福井県に在住の者とする。
    - ③ 一般男子・一般女子(女子社会人の部)の選手は、福井県に在住の者とする。

- (3) 平成28年度福井県柔道連盟を経て、(公財)全日本柔道連盟に登録を完了した者。尚未登録の者は、当日事務局(登録担当)にて登録することが出来る。

## 8. 参加制限

### (1) 個人試合(男子・女子)

- ① 小学生男子の部の学年区分は次の6階級とする。  
[1・2・3・4・5・6年生の部]
- ② 小学生女子の部の学年区分は次の6階級とする。  
[1・2・3・4・5・6年生の部]
- ③ 中学生男子の部の体重区分は次の5階級とする。  
[55kg級・66kg級・73kg級・81kg級・81kg超級の部]
- ④ 中学生女子の部の体重区分は次の3階級とする。  
[48kg級・57kg級・57kg超級の部]
- ⑤ 高校生男子の部の体重区分は次の5階級とする。  
[60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・無差別級の部]
- ⑥ 学生(高校、大学等)女子の部の体重区分は次の3階級とする。  
[52kg級・63kg級・無差別級の部]
- ⑦ 一般の部の段別年齢別区分は次の5階級とする。  
[男子無段の部・男子初段の部・男子参段以上の部・女子社会人の部・ママさんの部]

### (2) 園児、小学生、中学生、高校生、一般に出場する人は次による。

- ① 園児の部は、年長者とし参加人数の制限を設けない。
- ② 小学生の部は、男子3名、女子は制限を設けない。学年を超えての出場は認めない。
- ③ 中学生の部は、男子総数10名、女子は制限を設けない。但し、3年生の出場は認めない。尚、ジュニアアスリート強化選手の出場は認める。
- ④ 高校生の部は、男子総数10名とする。但し、3年生の出場は認めない。
- ⑤ 学生女子の部は、参加人数の制限を設けない。但し、高校3年生の出場は認めない。
- ⑥ 一般の部は、各部の参加人数の制限を設けない。

### (3) 小学生・中学生・高校生の各部において参加人数に満たない場合は、主催者側で調整する場合がある。

## 9. 計量

### (1) 個人試合(男子・女子)

- ① 試合当日9月22日(祝)午前8時05分~同8時30分迄の1回限りとする。尚、交通機関で遅れる場合は連絡すること。
- ② 男子は、原則上半身裸で短パンとする。  
女子は、原則Tシャツ・短パンとする。

### (2) 計量場所

柔道大道場 男子 器具室2 女子 器具室3

## 10. 表彰

各部上位3位まで表彰する。

但し、園児を除く、参加人数7名以下の場合は上位2位まで表彰する。

## 11. 参加申し込み

### (1) 申し込み方法

所定の用紙に必要事項を記載して(2)まで申し込むこと。

### (2) 申し込み場所

〒910-3102 福井市小尉町10-24  
福井県柔道フェスティバル  
富澤 和英 迄 TEL・FAX (0776) 83-1504

### (3) 申し込み期日

平成28年8月28日(日) 厳守

- (4) 組み合わせ  
主催者側にて少年部、中体連、高体連の各担当者と相談の上決定する。
- (5) 参加料  
園児 無料    学生 200円    一般 500円

## 12. 諸会議

審判・監督・代表者会議は平成28年9月22日（祝）午前8時30分から福井県立武道館会議室にて行う。

## 13. 連絡事項

- (1) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。尚、参加者は「保険証」を持参すること。
- (2) 引率・監督
  - ① 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。
  - ② 監督、コーチは（外部指導者）は校長が認めた指導者とする。尚、指導者とは、全日本柔道連盟公認資格者を有すること。
  - ③ 監督は、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。
  - ④ 監督の行為・言動
    - ア 試合が止まっている間（「待て」から「始め」）のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
    - イ 次の行為を禁止する。
      - A 試合が続行している最中に指示を出すことや試合中に立ち上がること。
      - B 対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するような行為。
    - ウ 罰則
      - A 1回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
      - B 1回目の注意で改善されない場合は、審判員が大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまで試合場フロアの外に退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
      - C 次の試合からは、またコーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、その大会期間を通じて試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。
- (3) 小・中学生の選手の参加には必ず保護者の参加同意書を添付すること。尚、申込書と参加同意書を同封できない場合は、9月22日（祝）午前8時30分迄に事務局まで提出すること。参加同意書（原本）を提出しない場合は、本大会の出場を認めない。
- (4) 参加者は必ず「ID番号（9桁）」を記載すること。
- (5) 選手変更については、当日〔9月22日（祝）〕の変更は、原則認めない。但し、やむを得ない場合は、審判・監督・代表者会議で決める。
- (6) 参加申込書（原本）が遅れると予想される場合は、事前に事務局まで連絡すること。
- (7) 中学校、高校の引率の先生方は、当日〔9月22日（祝）〕、審判員及び各会場の記録、時計等の競技役員として、協力していただき、参加申込書に必ずご記名ください。